

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.1

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 芦屋市平田町プロジェクト	階数	地上5F
建設地	兵庫県芦屋市平田町32番2	構造	S造
用途地域	第1種住居地域, 第1種低層住居専用地域	平均居住人員	57 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2025年6月20日
敷地面積	1,613 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 流通一級建築士事務所 堀内 秀典
建築面積	642 m ²	確認日	2025年6月20日
延床面積	2,629 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 流通一級建築士事務所 堀内 秀典



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
建物利用者の快適な生活環境を維持するため断熱性能、遮音性を高め、安全性の面からはF☆☆☆☆の内装材を全面的に使用している。また耐用年数の高い建材の採用や省エネ機器を採用し資源の有効利用にも心がけている。	特に無し	
Q1 室内環境 自然換気が可能な開口部を各住戸に設置した。	Q2 サービス性能 特に無し	Q3 室外環境(敷地内) 緑地面積を可能な限り確保した。
LR1 エネルギー 設備システムの効率化に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 内装材にリサイクル材を使用し、資源の有効利用に配慮した。	LR3 敷地外環境 特に無し

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■ 評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される